

平成29年度 第1回八潮市外部評価委員会 議事録

開催日時	平成29年10月10日(火) 午後1時30分から午後4時15分まで	開催場所	八潮メセナ 会議室(1・2)
出席者 (敬称略)	委員長：島根 秀行 委員：若尾 岳志 清水 努 竹本 美恵子 岡 薫		
欠席者 (敬称略)	—	傍聴者数	1人
審議内容及び審議結果の概要	平成29年度 第1回八潮市外部評価委員会 1. 開会 2. 市長あいさつ 3. 委員長あいさつ・委員紹介 4. 諮問 5. 報告 6. 議事 (1)外部評価 ①八潮市民文化会館施設管理事業(現地視察) ②公園等整備事業 7. その他 8. 閉会		
提供資料	資料1 平成29年度 第1回八潮市外部評価委員会 次第 資料2 平成29年度 八潮市外部評価委員会日程 資料3 平成29年度 第1回外部評価委員会 外部評価シート 資料4 平成29年度 第1回外部評価委員会 事務事業評価シート 参考資料1 外部評価シート【事務事業評価編】における評価基準 参考資料2 平成27年度外部評価委員会の全体に関する意見への対応		

【議事詳細】

平成29年度 第1回八潮市外部評価委員会

1. 開会

2. 市長あいさつ

3. 委員長あいさつ・委員紹介

4. 諮問

5. 報告

6. 議事

(1) 外部評価

①八潮市民文化会館施設管理事業(現地視察)

・委員

八潮市民文化会館では、どのような部屋を貸し出しているのか。

・事務局

ホールや集会室、会議室、和室、楽屋、練習室等の貸し出しを行っている。

・委員

資料4「平成29年度 第1回外部評価委員会 事務事業評価シート」、2ページ「成果指標」にある、「文化会館利用件数」の数値は、館内にある部屋を貸し出した件数か。

・事務局

そのとおりである。1日を「午前」、「午後」、「夜間」の3区分に分けており、1部屋あたり、1日で最大3件という数え方である。

・委員

「文化会館利用者数」の目標値について、平成27年度と比較し、平成28年度が減少した理由について教えて欲しい。

・事務局

平成26年度から平成27年度にかけて、施設の大規模改修や空調設備の不具合などにより、施設の使用が制限されており、利用者が減少したことから、平成28年度についても利用者の増加は見込めなかったためである。

・委員

どの部屋がよく利用されるのか。

・事務局

利用率が高い部屋は、2階の練習室、研修室（A）、研修室（B）である。

利用率が低い部屋は、ホールの主催者控え室、特別会議室Aである。

ホールの主催者控え室は、ホール利用者のみが使用可能であり、また、全てのホール利用者が使うわけではないので、利用率が低くなっている。

・委員

ホールの1日の利用料について教えて欲しい。

・事務局

例えば、ホールを平日に全日利用した場合、通常は54,000円だが、5市1町（草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町）に在住、在勤、在学の方の場合は、45,000円となる。また、照明等を使用する場合は、別途金額がかかる。

・委員

事業費の内訳を教えて欲しい。

・事務局

物件費は施設の管理等のための業務委託料、維持補修費は施設の修繕費、補助費は県へ支払う負担金、その他が施設の利用者の怪我に備えた保険料である。

・委員

平成29年度予算の物件費が多くなっている。内容を教えて欲しい。

・事務局

施設の老朽化に対応するための工事で、主に、空調設備の修繕にかかる金額である。

・委員

空調の不具合によって使用が制限されていたのはどの部屋か。

・事務局

2階の練習室や和室である。

・委員

練習室は稼働率が高い部屋であるとの説明があったが、その部屋の空調に不具合が出ている状況で、平成28年度の利用者が増加しているのはなぜか。

・事務局

他市の施設を利用していたが、老朽化に伴う修繕等により利用できなくなった方が、当市の施設に流入したことが大きな要因であると考えている。

・委員

利用料の見直しについて、どのように考えているか。

・事務局

「八潮市公共施設マネジメント基本計画」や「使用料・手数料・施設使用料減免基準のあり方に関する基本方針」などを踏まえ、八潮市全体として考えたい。

・委員

施設の設備の老朽化については、どのように考えているか。

・事務局

施設の設備に対する保守については、優先して行っている。

②公園等整備事業

・委員

公園等整備事業は、継続的に行う性質の事業なのか。

・事務局

新規の公園整備がない場合、事業費はないが、今後は防災機能を備えた公園の整備について検討している。

・委員

都市公園の防災機能について、現状を教えて欲しい。

・事務局

老朽化している設備の入れ替えを行う際に、かまどベンチやマンホールトイレ等を設置するなどの対応をしている。

・委員

資料4、5ページ「成果指標」の「市民一人当たりの都市公園面積」の目標値について、どのように算出しているのか。

・事務局

「八潮市都市公園設置及び管理条例」第2条の中で、「市の区域内の都市公園の住民1人当たりの敷地面積の標準は、10平方メートル以上とする。ただし、市街地の都市公園の当該市街地の住民1人当たりの敷地面積の標準は、5平方メートル以上とする。」としている。また、平成28年度から平成37年度までを計画期間とした、「八潮市緑の基本計画」において、平成37年度に2.6㎡/人を確保することを目標としている。これらを踏まえ、成果指標の目標値を算出している。

・委員

八潮市の「市民一人当たりの都市公園面積」は、全国平均（平成28年3月31日現在の国民一人当たり公園面積10.2㎡）と比較すると低いのはなぜか。

・事務局

行政面積の大きい自治体の都市公園は、規模が大きい傾向にある。しかし、八潮市は面積が小さいため、規模が小さい都市公園が多く、都市公園の総面積も小さい状況である。今後、現在行われている土地区画整理事業に合わせ、都市公園の整備を進める予定であるので、都市公園面積の増加が見込まれる。土地区画整理地区全体で、92,000㎡の公園が整備される予定である。

・委員

資料4、5ページ「③実施内容・方法の評価」では、判断理由の中に、「成果を高める工夫が考えられる」とあるが、具体的に教えて欲しい。

・事務局

都市公園を整備する上で、新規の用地の確保は難しいが、土地区画整理事業により用地が確保された場合は、公園の整備に事業費がつかなかったとしても、地域の方と協力して、管理をしていただく事により、暫定的に使用できるようにしている。

・委員

当該事業の成果としては、都市公園を増やすことであるが、区画整理事業など他の事業の成果に依存しているように感じる。主体的に公園の整備を行うために、用地取得を行う事は難しいのか。

・事務局

難しい。

・委員

新規の公園の設置に関する事業であるため成果指標のみとなっているのか。

・事務局

そのとおりである。活動指標の設定については、今後検討を行う。

・委員

借地による公園は市内にどのくらいあるのか。

・事務局

9か所、面積は約11,000㎡である。

・委員

公園の砂場の入替は、どのくらいの頻度で行っているか。

・事務局

職員のパトロールや住民の情報提供を受けた際に確認し、必要に応じて砂の補充や清掃を行っている。

・委員

市内公園の草刈は、どのくらいの頻度で行っているのか。

- ・事務局
2か月に1回程度行っている。

以上